

## 評価基準

審査項目・配点		項目番号	審査の観点	
業務実施方針及び実施体制等	25点	1-1	本業務の趣旨・目的の理解度	○本業務の趣旨・目的を十分に理解しており、継続的に高品質で充実した動画の制作と広告の展開が期待できるか。
		1-2	業務実績(会社、作業責任者、主任技術者)	○会社として、類似のものを含め十分な業務実績を有しており、高品質で確実な業務の遂行が期待できるか。 ○作業責任者及び主任技術者は、類似のものを含め十分な業務実績を有しており、高品質で確実な業務の遂行が期待できるか。 ○作業責任者及び主任技術者は、地域の事情に明るく、動画制作や広告展開のための適切な知見を有しており、市民が知りたい情報を収集・分析・広報できる技能を有するか。
		1-3	業務実施体制	○動画を高品質で確実に制作し、広告での展開をできる体制・要員が確保できているか。スタッフの経験・実績は十分か。 ○再委託に問題はないか。 ○スタッフは、地域の事情に明るく、地域の情報番組・市政番組制作のための適切な知見を有しており、市民が知りたい情報を収集・分析・広報できる技能を有するか。
提案及び実施事項	40点	2-1	妥当性	○動画のタイトル、コンセプト・基本構成、キャッチコピー、画面構成は、岡山市の公式SNSに掲載するものとして、ふさわしく・適切であり、実現性が高いものか。 ○出演者、キャラクターなどは、岡山市の公式SNSに掲載するものとして、ふさわしく・適切か。 ○掲載するSNS媒体の選出理由が具体的かつ適切なものになっているか。 ○コンセプト・基本構成の選定理由や狙いが具体的かつ適切なものになっているか。
		2-2	独創性	○提案は、創意工夫された独創的なものであり、具体的な提案となっているか。 ○楽しさやワクワク感が感じられる動画になると期待できるか。 ○提案は、次の動画もまた見たいと感じられるような工夫がされているか。
		2-3	有効性① (SNS利用者の興味を引き付け、見やすい動画づくり)	○提案は、SNS(InstagramやYouTube)の主な利用者層である若年層(20代～40代)の興味を引き付ける提案となっているか。 ○提案は、動画を最後まで見てもらうための具体的かつ有効な工夫がされているか。 ○提案は、SNS上でのさらなる拡散を狙うための具体的かつ有効な工夫がされているか。 ○提案は、事業目的達成のために有効かつ具体的な提案となっているか。また、実現性が高い提案となっているか。 ○障害者差別解消法に基づき、聴覚障害のある方が見ても分かりやすいよう、テロップなどの工夫がなされているか。
		2-4	有効性② (視聴者に役立ち感がある動画づくり)	○視聴者にとって役立ち感が感じられるものであり、次の行動(参加、利用、さらに知る・学ぶ など)につなげやすい動画になると期待できるか。 ○岡山市及び岡山市の実施事業が持つ様々な魅力や価値を、SNS(InstagramやYouTube)の主な利用者層である若年層(20代～40代)伝えることができ、岡山市のイメージアップが期待できるか。 ○市として伝えたいことが、視聴者に効果的に伝わる内容になると期待できるか。
広告の展開案	25点	3-1	動画広告の展開案の有効性	○動画広告の展開案は、事業目的の達成のため有効かつ効率的なものになっているか。 ○提案により、高い表示回数や視聴回数が期待できるか。
		3-2	動画広告の展開案の妥当性	○展開案を選定した理由が、InstagramやYouTubeなどのSNS媒体ごとの特性に合った具体的かつ適切なものになっているか。
経済性	10点	4	見積金額	○見積金額が最低である提案者に10点を付与し、それ以外の提案者の評価点の算出式は以下のとおり。 ※ただし、小数点第3位を四捨五入する。 ◆配点10点×{1-(提案価格-最低提案価格)/概算予算額}=評価点
合計	100点			